

I. 趣旨・経緯

■ ポストコロナ時代の新たな社会ビジョン

(必要となる新たな社会システム)

- 新たな感染症のパンデミック
 - 地震などの災害リスク
- ▶ 首都機能維持のための
強靱な社会システムの構築が必要

(捉えるべき社会の変化)

- ✓テレワークが都市部を中心に急速に普及
- ✓ワーケーションへの注目や、地方部へ拠点を設ける動きが加速

本県のあるべき姿：「自然首都圏」

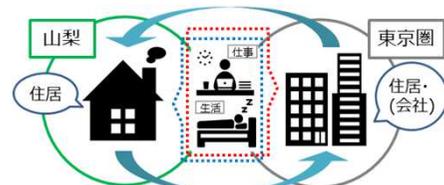


■ 二拠点居住の推進

- ✓リニア開業など他県にはない優位性を生かしながら、一極集中から分散への流れを確実につかみ取る
- ✓ワーケーションもその段階的取り組みとして捉えつつ、「二拠点居住」について推進

「二拠点居住」

都市部と地方部の双方に生活と仕事の拠点を持つライフスタイル



《イメージ》
平日でも地方部の良好な環境で生活しながらテレワークし、必要に応じて都市部の拠点で生活・出社
※従来の二地域居住
平日は都市部で生活・出社、
休日は地方部で趣味の時間を過ごす

(推進の意義)

- ・人口の増加
- ・雇用の増加、地域の産業と結びついた新たな経済活動の創出など、地域経済の活性化や住民生活の豊かさの向上
- ・感染リスク低減による都市部と地方部のWin-Winの関係の構築
- ・QOLの向上

■ 戦略の作成

- ✓やまなし自然首都圏構想研究会をはじめとした各研究会において二拠点居住の研究を進め、様々な施策を事業化
- ✓二拠点居住推進のための考え方と施策・事業について、本戦略により取りまとめ

II. 二拠点居住推進の施策・事業

■ 基本的な考え方

重点ターゲット テレワークに積極的に取り組んでいる大企業やスタートアップ企業

キーワード 「やさしい」：自然が豊かで人に優しい・東京圏との行き来も容易 + 手厚いサポート

3つの段階

- STEP1：興味・関心
- STEP2：訪問・滞在
- STEP3：二拠点居住・移住

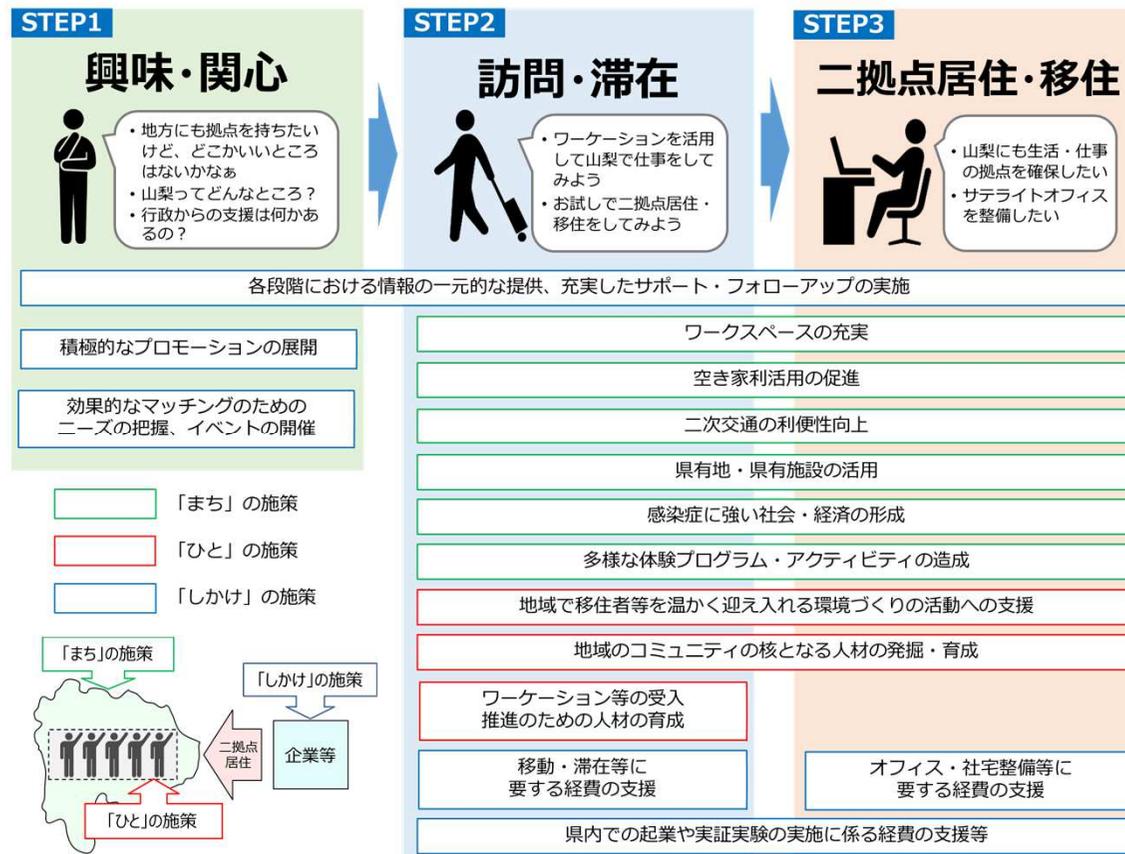
3つの視点

- 「まち」：受入基盤・インフラの整備
- 「ひと」：スムーズな受入体制の構築
- 「しかけ」：企業等に向けた本県への誘導

切れ目の無い
充実した施策展開

- ✓各研究会における議論を十分に踏まえ施策展開し、施策へ反映されていない御意見は引き続き検討
- ✓本県が様々な分野での取り組みにより高付加価値化され、二拠点居住の最も有力な選択肢となるよう、全庁横断的に取り組みを推進

■ 施策の全体像 (具体的な施策・事業等は別紙)



※本県の高付加価値を図るための主な施策
・基盤的な生活環境の整備 ・ブランディングの推進 ・文化芸術の活用や美食ブランドの創造

■ 具体的な施策・事業

視点	施策	事業
まち	ワークスペースの充実	やまなし二拠点居住誘致推進事業費<二拠点居住拠点整備推進事業費補助金>(R2.9月補正予算(繰越))[地域創生・人口対策課]
		ワーケーション導入促進事業費<ワーケーションモデル事業費補助金>(R2.9月補正予算(繰越))[観光資源課]
		農泊地域魅力磨き上げ事業費補助金(R2.9月補正予算)[農村振興課]
	空き家利活用の促進	空き家対策総合事業費<空き家活用事業費補助金・官民連携空き家活用促進事業費補助金>(R3.当初予算(継続事業))[住宅対策室]
		二拠点居住推進空き家活用事業費<低利用空き家情報収集事業費・二拠点居住推進空き家活用事業費補助金>(R2.9月補正予算(繰越))[住宅対策室]
	二次交通の利便性向上	リニアやまなしビジョン推進事業費<リニア駅前エリア整備検討事業費>(R3.当初予算新)[リニア未来創造・推進課]
		やまなし観光MaaS整備事業費(R2.9月補正予算(繰越))[観光振興課]
	県有地・県有施設の活用	県有地を活用した新たな企業活動等の場創出事業費(R2.9月補正予算(繰越),R3当初予算)[県有林課]
		次世代エネルギーシステム開発事業費(R2.11月補正予算(継続費))[企・電気課]
	感染症に強い社会・経済の形成	やまなしグリーン・ゾーン構想推進事業費(R2.6月,9月,11月,2月補正(繰越))<新しい生活様式推進機器購入等支援事業費補助金・新しい生活様式推進設備改修等支援事業費補助金・新しい生活様式推進宿泊施設支援事業費補助金>[観光振興課][建築住宅課]
やまなしグリーン・ゾーン認証取得促進支援事業費(R2.2月補正(繰越))<認証取得促進機器購入等補助金・認証取得促進宿泊施設補助金>[観光振興課]		
多様な体験プログラム・アクティビティの造成	ワーケーション利用者農作業体験メニュー開発支援事業費補助金(R3.当初予算新)[担い手・農地対策課]	
	森林セラピー基地づくり事業費(R2.9月補正予算(繰越))[県有林課]	
	屋外・自然で楽しむ家族向けアクティビティ開発支援事業費(R2.9月補正予算(繰越))[観光振興課]	
	ワーケーション導入促進事業費<ワーケーション導入支援事業費>(R2.9月補正予算(繰越))[観光資源課]	
	農泊地域魅力磨き上げ事業費補助金(R2.9月補正予算)(再掲)[農村振興課]	
ひと	地域で移住者等を温かく迎え入れる環境づくりへの支援	移住コンシェルジュチーム活動促進事業費補助金(R3.当初予算(継続事業))[地域創生・人口対策課]
	地域のコミュニティの核となる人材の発掘・育成	地域コア人材育成推進事業費(R3.当初予算新)[地域創生・人口対策課]
	ワーケーション等の受け入れ推進のための人材の育成	新たな生活様式に対応したおもてなし観光人材育成事業費(R3.当初予算新)[観光文化政策課] ワーケーション導入促進事業費<ワーケーション導入支援事業費>(R2.9月補正予算(繰越))(再掲)[観光資源課]
しかけ	各段階における情報の一元的な提供、充実したサポート・フォローアップの実施	二拠点居住推進センターの設置(R3新)
		やまなし未来創造ポータルサイト(仮称)構築事業費(R2.9月補正予算)[リニア未来創造・推進課]
	積極的なプロモーションの展開	二拠点居住プロモーション事業費(R3.当初予算新)[地域創生・人口対策課]
		やまなし安全・安心移住生活プロモーション事業費(R2.6月補正予算)[地域創生・人口対策課]
	効果的なマッチングのためのニーズの把握、イベントの開催	二拠点居住推進事業費<二拠点居住企業誘致マッチング事業費>(R3.当初予算新)[地域創生・人口対策課]
		やまなし二拠点居住誘致推進事業費<二拠点居住企業誘致対推進事業費>(R2.9月補正予算)[地域創生・人口対策課]
	移動・滞在等に要する経費の支援	二拠点居住推進事業費<サテライトオフィス等お試し体験事業費補助金>(R3.当初予算新)[地域創生・人口対策課]
	オフィス・社宅整備等に要する経費の支援	産業集積促進助成金(R2.制度拡充)[成長産業推進課]
	県内での起業や実証実験の実施に係る経費の支援等	リニアやまなしビジョン実証実験サポート事業費(R3.当初予算新)[リニア未来創造・推進課]
やまなし創業チャレンジ応援事業費補助金(R2.11月補正予算,R3当初予算)[成長産業推進課]		

■ 今後検討する施策・事業

- 二拠点居住に係る国の財政支援や、制度的な課題の検討などの要望
- ふるさと納税の活用や、債券の募集によるマーケットからの資金調達など様々な投資のモデルを組み合わせながら、ワーケーションや二拠点居住につながるような関係を創出する仕組みの構築
- 児童生徒をはじめ、多様なコミュニティのサマーキャンプの誘致
- 企業のオフサイトミーティングの誘致
- スポーツ資源の活用によるひとの呼び込み
- 県内の二拠点居住者の把握
- 県民のシビックプライドの醸成
- 移住者へのコンシェルジュのような役割を担うことも踏まえ、画面付きのA Iスピーカーを使いながら、MaaSや遠隔医療を誰でも利用できる環境の整備
- ワーケーションに係る複数県での連携 等

■ (参考) 本県の高付加価値化を図るための施策・事業

視点	施策	事業
高付加価値化	基盤的な生活環境の整備	やまなし教育環境・介護基盤整備基金事業費(R3.当初予算新)[健康長寿推進課][教育庁総務課]
		やまなし少人数教育推進事業費(R3.当初予算新)[教育庁総務課]
		第5世代移動通信システム(5G)活用・普及促進事業費(R2.9月補正予算(繰越))[情報政策課]
	ブランディングの推進	遠隔診療等体制整備促進事業費(R2.4月補正予算)[医務課・障害福祉課]
		コーポレートブランド「やまなし」推進事業費(R3.当初予算新)[観光文化政策課]
	文化芸術の活用や美食ブランドの創造	文化資源活用モデル創出事業費(R3.当初予算新)[文化振興・文化財課]
やまなし美食ブランド創造事業費(R3.当初予算(継続事業))[観光振興課] 美術館等を中核とした文化クラスター推進事業費(R2.9月補正予算,R3.当初予算)[文化振興・文化財課]		

山梨は、
挑戦と近い。
未来と近い。
TRY! YAMANASHI!

テストベッドに。
二拠点居住に。

山梨県は、
自然環境、
気候風土、
生活環境が
魅力ある地域です。
移住者の方へ、
移住支援を
提供しています。
移住者の方へ、
移住支援を
提供しています。
移住者の方へ、
移住支援を
提供しています。

山梨県
https://www.pref.yamanashi.jp/try_yamanashi/special/